

「子宮がん検診・乳がん検診」のご案内

～子宮がん、乳がんのチェック 受けたことありますか?～

2年に1回の頻度で定期検診を受けることが推奨されています。
自治体の助成券を利用し、定期的に検診を受け早期発見につとめましょう。

子宮頸がんは子宮の入り口(子宮頸部)近くにできる女性特有のがんであり、子宮がんのうち約7割程度を占めます。



日本では年間約1万人が新たに子宮頸がんと診断され、約3000人が死亡しています。

患者数、死亡者数も年々増加傾向となっており、近年20～30歳代の若い世代も高まっています。

また、乳がんは日本で女性の死亡原因の上位に位置するがんです。

早期の乳がんは自覚症状がないことが多く、近年20歳代後半から徐々に高まり、30歳代後半に急激に増加傾向となっています。

福田病院はママの元気な身体を応援します!

○妊娠中(初期)
乳房超音波検査を3300円(税込)で行っていただきます。初期検診時一緒に受けてみましょう。

○当院で出産されたママへ
9月より1歳のバースティカードに検診のお知らせを同封してお届けしています。子宮頸がん検診+乳房超音波検査を7700円(税込)で行っています。是非ご活用ください。

お問い合わせ
月～土 9:00～17:00
福田病院 代表番号096-322-2995

いいお産の日 マタニティフェスティバル開催のお知らせ

日時:11月3日(金)

詳しい内容はホームページに掲載いたします。

ベネッセ おやこの広場より

マタニティの方から小さなお子様連れのご家族まで、どなたでも無料で利用できる遊びと学びのスペースです。

サービスパス

妊娠初期からお子様のご誕生まで、時期に合わせた情報を提供いたします。サービスパスをどうぞご持参ください。

おはなしカフェ

出産準備、産後サポート、保活、育児、英語など気になるテーマに合わせてベテランママスタッフと1対1でお話する15分の気楽なおしゃべりタイムです。予約不要、いつでもどうぞ。

イベント

生後3か月から親子で参加できます。年齢に合わせた教材を使って遊んだり、音楽に合わせて体を動かしたり、手形をとったり...各イベントごとに様々な内容をご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください! 要予約です。

他にも、キッズスペースや書籍閲覧コーナーなどもございます。

ベネッセおやこの広場(福田病院1階 正面玄関近く)

TEL:096-211-2112 営業時間:10時～17時 日祝休み

●LINEやホームページでは、最新情報やイベントのご案内をお届けしています。



ホームページ 公式LINE

個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル配達のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの配達のため、他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただきます必要がある場合は、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部



コアラ ジャーナル KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話(096)322-2995
http://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp
愛育会 福田病院
購読料 一冊30円 年間300円
第459号 毎月1回 1日発行

秋の増刊号

双子のママとして

手術室看護師主任 大場 香代

さわやかな秋の風が心地よく感じられる今日このごろ、いかがお過ごしでしょうか。

私は、福田病院に勤務して19年目になります。

切迫流産・切迫早産の入院管理、婦人科の手術、帝王切開手術後の患者様が入院している病棟勤務を経て、現在は手術室に勤務しています。

結婚後、4人の子供に恵まれ、短時間勤務を利用させてもらいながら、現在まで仕事を続けることができています。

長男出産後は、気持ちも、体力も余裕があり楽しく育児をしていました。しかし、双子を出産してからは、今まで手がかからなかった長男にも手がかかるようになりました。

その為、2ヶ月ほど実家に帰り、両親、弟夫婦に手伝ってもらいながら過ごしました。サポートがある中で育児負担は軽いものでした。

自宅に帰り、1人で3人の子育ては思いつけなくらい大変でした。

結局、母に手伝いに来てもらったたり、主人に早めに帰ってきてもらったたり、地域の担当保健師さんに訪問していただいたりしながら、なんとか日々を過ごしていました。悩む余裕もなく、ただただ、育児に追われていたように思います。

育児休暇が終わり、仕事復帰してからは、毎日、仕事をセーブするべきか悩みながらも、なんとか続けることが出来ました。それは、家族のサポート、上司や他のスタッフの理解、職場に院内保育園があり、安心して働くことが出来る環境があったからだと思えます。

切迫流産・切迫早産の患者様の中には、妊娠中の経過や出産に対する不安、育児に対する不安を抱えている方がいらっしゃいます。

以前よりも、産前・産後サポート事業、産後ケア事業が充実しています。些細なことでも構いません。双子に関わらず、産後の育児で不安な事や、どのようなサポートがあるのか知りたい方は、ゆかりクラブまで御相談下さい。

また、当院では毎年12月にツインマザーズクラブという双子を出産された方を対象にイベントを開催して

います。過去2年はCOVID-19の影響でホームページでの掲載でしたが、今年度は当院で開催予定です。参加制限はありますが、先輩ママの話や聞いて、同じように双子の育児をされている御家族と話されることで、少しでも不安や悩みが解消され、育児の参考になればと思います。

早いもので、我が家の子供たちは、長男が14歳、次男、三男が双子で12歳、長女が8歳になりました。少しずつも離れてきて、自分自身に余裕も出てきました。あの時も少し余裕を持って子供たちの話を聞いたり、一緒に遊んであげたり、抱きしめてあげたら良かったと思返すことがあります。私が双子のママとして実際経験した事をお話することで少しでも妊娠生活や産後のこと、兄弟との関わり方のお役に立てればと思います。

双子の育児は大変です。でも、可愛さは2倍増します。色々なサポートを利用しながら楽しく過ごすことが出来ればと思います。



福田病院ではコロナウイルス感染拡大を防ぐため入館制限を行っております。

詳しくは福田病院のホームページをご覧ください。



ホームページ



LINE



Instagram



facebook



母親学級(各教室等)、マタニティスポーツやよちよちサークルの開催については下記へお問合せください。

●母親学級(各教室等)のお問合せ●

<ゆかり倶楽部>

【受付時間】9:00～17:00(日祝除く)

【ゆかり倶楽部直通番号】TEL:096-322-5116

